

第1日目:2021年11月10日(水)

第68回海岸工学講演会スケジュール

第1会場		第2会場		第3会場		第4会場		第5会場		
9:00-9:15 開会式(小林智尚), 佐々木 淳委員長, 川崎編集小委員長, 内山CEJ小委員長 北野(名工大)										
9:20-10:20	1-R1-1	入江政安 柿沼(鹿児島大)	小竹康夫 荒木(阪大)	1-R3-1	横木裕宗 安田(関西大)	1-R4-1	小笠原敏記 田島(東大)	1-R5-1	中山恵介 山城(九大)	
	172	大阪湾におけるCO2分圧の長期変動特性に着目した海域分類に関する研究 ○遠藤 徹, 中谷健二, 中道 優	154 消波工の断面変形に伴う空隙率変化を考慮した性能特性と補修指標に関する一考察 ○松下純資, 河村裕之, 平山隆幸, 大熊康平ら	193	気候変動による日本主要湾における可能最大クラス高潮の長期変化 ○森 壮太郎, 森 信人, 志村智也, 宮下卓也	185	AIによる谷津干潟におけるグリーンタイド予測の試み 矢内栄二, ○若林 駿, 鳥居明宏, 小田僚子	104	3次元DEM-MPS法による碎波帯底質輸送機構の計算力学的検討 ○田崎拓海, 原田英治, 後藤仁志	
	173	Cigu LagoonにおけるCO2フラックスへの要因解析 ○川原優紀, J.-W. Tsai, H. Lin, 松本大輝, M.-C. Hungら	155 消波ブロック傾斜堤の性能評価におけるDupuit-Forchheimer則の適用 ○菊崎郁人, 荒木進歩, 久保田 真一, 三井 順	194	Assessing Social Impact of Storm Surge and Sea Level Rise Compound Effects in Viti Levu, Fiji, comparing with the historical TCs records ○A. Sabunas, 森 信人, 福井信気, 志村智也ら	191	相模湾における長期海底圧力観測への海洋変動の影響 ○松本浩幸, 永野 憲, 有吉慶介, 荒木英一郎ら	105	移動床表層の間隙流がripple形成に及ぼす影響 ○原田英治, 田崎拓海, 後藤仁志, 藤澤大雅	
174	八代海における淡水流入の影響を考慮した海水中CO2動態の数値モデリング ○小森博仁, B. Xiong, 齋藤直輝, H. Lin, C. Baixinら	156 高波浪により変形した消波工を有する護岸の越波および作用波力特性 荒木進歩, ○木場聖也, 澁谷容子, 山本郁佳	195	過去から温暖化条件下の将来へのシームレスな全球高潮・高波評価 ○志村智也, P. William, 森 信人, 宮下卓也, 吉田康平	192	高周期に変化する強潮流海域における双方向音波伝搬を用いた潮流観測手法の適用性 谷口直和, 高橋俊之, ○吉木健吾, 山本裕規ら	106	振動流下における二粒径混合粒子のripple形成機構の検討 原田英治, 田崎拓海, 後藤仁志, ○武田真明		
10:30-12:10	1-R1-2	中下慎也 柿沼(鹿児島大)	1-R2-2	片山裕之 荒木(阪大)	1-R3-2	猿渡亜由未 高川(港空研)	1-R4-2	渡部靖憲 田島(東大)	1-R5-2	渡邊国広 山城(九大)
	175	密閉系での酸素消費速度実験とデータ同化を用いた大阪湾の貧酸素水塊規模の推計 入江政安, ○永野隆紀, 霜島孝一	144 3次元数値波動水槽を用いた捨石消波工の消波効果について ○後藤崇寛, 渡部真史, 有川太郎	196	MRI-AGCM150年予測を用いた気候変動に伴う爆弾低気圧の将来変化と日本沿岸波浪への影響 ○小池宏之進, 森 信人, 志村智也, 宮下卓也, 二宮順一	5	改良型格子ボルツマン法の自由表面流れ解析への適用性に関する検討 ○佐藤兼太, 川崎浩司, 越村俊一	107	準三次元広域土砂動態計算にもとづいた河川出水に伴う干潟の泥質化機構の解明 ○鶴崎賢一, 矢菅晶太, 田井 明, 齋田倫範, 池畑義人	
	176	東京湾湾奥部における貧酸素水塊発生に関わる物理構造と混合状態 ○到津春樹, 増永英治	145 石川海岸小松区における新型人工リーフの水理特性 谷川健一, 尾上直子, ○小林豪毅, 阿部翔太, 高木 栄	197	CMIP6実験にもとづくスラブ海洋結合全球大気気候モデルを用いた気候変動の台風への影響評価 ○岡田智晴, 志村智也, A. Webb, 宮下卓也, 森 信人ら	6	Multiphase particle method using an elastoplastic solid phase model for the diffusion of dumped sand from a split hopper ○五十里 洋行, 山野貴司, 後藤仁志	108	出水時の有明海を対象とした土砂動態特性の把握 ○森永卓也, 井手善彦, 山城 賢, 橋本典明, 児玉充由	
	【奨励賞】 177	Effluent of the Chikugo River due to 2020 Kyushu Floods on the Development of Hypoxia in the Ariake Sea ○H. Lin, Yuya Sato, Shinichiro Yano, B. Xiong, C. Baixin	146 透過型防波堤周辺の波・流れ特性に関する実験的検討 平山克也, ○山田宗拓, 濱野有貴	198	全球気候モデルMIROC6を用いた東アジア海域における海面水位の自然変動成分の評価 ○宮内海峰, 森 信人, 志村智也, 建部洋晶	7	Development of Wavy Interface model for wave generation by the projection-based particle methods ○鶴田修己, A. Khayyer, 後藤仁志, 鈴木高二朗	109	出水供給土砂の岸向き移動に伴う河口閉塞 ○佐々木勇弥, 佐藤慎司	
	178	貧酸素化する水環境でのチヂブを対象とした浮体型魚礁の床の役割に関する実験的考察 上月康則, 山中亮一, ○本原将吾, 齋藤 稔, 松重摩耶ら	147 高天端人工リーフの安定性に関する実験的検討 ○岩佐隆広, 二階堂 竜司, 平間史泰, 田所壮也ら	199	大規模アンサンブル気候予測データベース(d4PDF)の台風を対象としたバイアス補正手法とその将来変化予測 ○有村盾一, 邱 中睿, 岡安徹也, 秩父宏太郎ら	8	A coupled incompressible SPH-Hamiltonian SPH solver for hydroelastic FSI corresponding to composite structures ○A. Khayyer, Y. Shimizu, H. Gotoh, K. Nagashima	110	大規模河川における洪水時の人為的な砂州改変による河口管理の検討 佐々木勇弥, ○風間大樹	
	179	3-Dimensional Process-based Ecosystem Model for Hypoxia and Blue Tide and its Application to Tokyo Bay ○王 康年, 中村由行, 佐々木淳, 井上徹教, 比嘉紘士ら	148 高波浪に対する粘り強い海岸堤防構造に関する実験的研究 ○福原直樹, 加藤史訓, 白山昌義, 平間史泰	200	ニューラルネットワークを用いた富山湾沿岸波浪推算モデルによる気候変動影響評価 ○岩崎鷹也, 増田和輝, 二宮順一	9	高次微分演算子モデルの導入による粒子法の高精度化 ○清水裕真, 後藤仁志, A. Khayyer	111	深層学習を用いた河口砂州監視の高度化に関する研究—北条川の河川管理の高度化に向けて— ○山脇正嗣, 松井俊樹, 河原正史, 安本善征ら	
13:10-14:50	1-R1-3	遠藤 徹 五十里(京大)	1-R2-3	中村友昭 荒木(阪大)	1-R3-3	信岡尚道 高川(港空研)	1-R4-3	由比政年 田島(東大)	1-R5-3	石川仁憲 山城(九大)
	180	四脚型自動航行船を用いた火散布沼の養殖漁場における低塩分水モニタリング ○中田聡史, 三品裕史, 神尾光一郎, 増田憲和ら	149 津波流れに対するマウンド上被覆ブロックの流体力特性と安定性評価に係る実験的検討 ○古市尚基, 門 安曇, 遠藤次郎, 大村智宏, 大井邦昭ら	201	大気海洋波浪結合モデルを用いた台風Haiyanの擬似温暖化実験 ○二宮順一, 竹見哲也, 森 信人	120	人工リーフ開口部の洗掘に着目した1方程式乱流モデルを用いた3次元海浜変形モデル ○三木脩平, 村上晃一, 黒岩正光, 梶川勇樹	112	大井川河口地形の変遷と駿河海岸の侵食 ○横堀聖人, 下園武範	
	181	過米養域の尼崎運河における浮遊生態系の炭素フローの特性 ○大谷杜介, 上月康則, 藤嶋康平, 田中駿佑ら	150 水-土構造の連成数値解析を用いた津波発生時の浸透流による防波堤構造への影響評価 ○観音寺里佳, 妙中真治, 森安俊介, 出路丈時ら	202	d4PDFの直接ダウンスケーリングによる伊勢湾におけるL2想定高潮の将来変化 ○吉野 純, 山本康平, 小林智尚	121	Shoreline changes behind detached breakwaters after the Great East Japan Earthquake of 2011 ○N. H. Quang, S. Takewaka	113	熊野川河口部に形成される河口砂州の変動特性 ○山本集也, 中道 誠, 橋本将明, 兼頭 淳, 廣澤友和	
	182	沖繩本島北西部リーフ海域におけるサンゴ浮遊幼生の3次元コネクティビティについて ○竹安希実香, 内山雄介, 張 旭, 松下晃生, 御手洗哲司	151 中規模実験及び数値解析に基づく海水等脆性体の構造物への衝突力緩和方策の検討 ○木岡信治, 竹内貴弘	203	Detection and Analysis of Tropical Cyclones and Associated Coastal Extreme Waves Within the D4PDF ○A. WEBB, T. SHIMURA, N. MORI	122	長周期波と岩礁域の影響を考慮した小規模港湾の航路・泊地埋没の海浜変形モデル ○小泉知義, 都倉幸太郎, 黒岩正光, 梶川勇樹	114	雄物川における河口砂州の動態と流量・波浪との関係 ○谷口集也, 渡辺一也, 齋藤憲寿	
	183	広島湾における藻場内の海藻流出による炭素輸送経路の解明 ○杉本憲司, 西村威人, 津田尚忠, 小林和香子ら	152 三次元流体解析を用いた水平版に働く揚圧力と開口率による圧力低減効果に関する研究 ○岡本大史, 大久保寛, 笠原宏紹, 中村直志ら	204	台風の移動速度の変化が高波の波高に与える影響 ○稲垣直人, 柴山知也, M. Esteban, 高島知行	123	日本における崖海岸侵食モデルの構築 ○古谷 仁, 有働恵子, 的場慧人	115	東日本大震災津波後の鳴瀬川河口内への土砂輸送と土砂収支の変容 ○N. T. Hiep, 田中 仁, N. X. Tinh	
184	藻場モニタリングのための環境DNA 分析プロトコル作成に向けた検討 ○赤塚真依子, 高山百合子, ムチュエエドウィンら	153 網型減勢材による目地内波圧の低減メカニズムについて ○鈴木高二朗, 石坂 修, 久保田博貴, 佐々真志ら	205	風波砕波による海洋表層混合の台風への影響 ○高木雅史, 森 信人, 二宮順一, 志村智也, 宮下卓也	124	Numerical Modeling of the Swash Zone Topography Change of the Gravel Beach ○Y. Li, 田島芳満	116	ガーナ・ボルタ川河口における砂嘴延伸と沿岸漂砂量 ○S. K. Lawson, 田中 仁, 有働恵子, N. T. Hiepら		
15:00-16:30	企画セッション(1) 地盤と波動の相互作用について考える (水理模型実験における地盤材料の取扱方法に関する研究小委員会) (1) 成果出版物の紹介 (2) パネルディスカッション コーディネーター 有川太郎		概要: 2016年に設置された『水理模型実験における地盤材料の取扱方法に関する研究小委員会』では、波動と地盤の複合場に着目した検討を進め、このたび5年間の活動成果を書籍としてとりまとめ、土木学会から出版しました。本セッションでは、この成果を紹介するとともに、解決しきれない問題や課題を参加者の皆さんと議論していきたいと思ひます。 事前登録/申込は、海岸工学講演会の登録/申込とは別途で、土木学会本部の行事申込みページからお願いします。		2021年9月発行 水理模型実験の理論と応用 —波動と地盤の相互作用— 土木学会 海岸工学委員会 水理模型実験における地盤材料の取扱方法に関する研究小委員会					

前日(予備会場)10:00-12:00, 12:30-14:30 **北野(名工大)**

第6会場(予備会場)9:00-14:50 **北野(名工大)**

第2日目:2021年11月11日(木)

第68回海岸工学講演会スケジュール

第1会場		第2会場		第3会場		第4会場		第5会場		
9:00-10:20	2-R1-1	二宮順一 志村(京大)	2-R2-1	原田英治 原田(京大)	2-R3-1	武若 聡 北野(名工大)	2-R4-1	柿沼太郎 田島(東大)	2-R5-1	中條壯大 清水(京大)
	76	3成層におけるbreatherの斜面上での砕波分類 田下健人, ○中山恵介, 新谷哲也	60	構造物が河川遡上津波による土砂移動に与える影響に関する基礎的検討 ○鎌滝孝信, 小太刀旬哉, 齋藤憲寿, 渡辺一也	206	今後の我が国の沿岸分野における気候変動対応で取り組むべき課題に関する意識調査 ○桑江朝比呂, 三戸勇吾, 有川太郎, 石川洋一ら	1	造波水路内の任意地点に任意の集中波を造波する方法について ○青木伸一, 古賀伊織	125	粒度分布を考慮した養浜量の割増率に関する現地検証 ○加藤史訓, 野口賢二, 坂井良輔, 片野明良
	77	長距離流動する泥水流における発達過程の流動解析 ○衛藤俊彦, 中村 匠, 菊地卓郎, 大澤範一	61	Tsunami Surge Impingement onto a Vertical Seawall: Laboratory Experiments on Impact Pressure ○W. XIE, T. SHIMOZONO	207	気候モデルを用いた南シナ海主要4河川起源マイクロプラスチックの広域海洋輸送解析 ○松下晃生, 内山雄介, 高浦 育, 小碓大地	2	Evolution of Nonlinear Directional Random Wave Train from Deep to Shallow Water ○Z. Lyu, 森 信人, 加島寛章	127	砂の締固めが養浜形状変化に及ぼす影響に関する実験的研究 鈴木崇之, ○吉村那月, 比嘉紘士, 中村由行
	78	石川海岸における砕波帯沖の流れの季節変化と風・波・海流との関係性 ○椋田真也, 二宮順一, 有田 守, 由比政年	62	津波来襲時の係留船とドルフィンとの連成運動解析手法とその適用 ○榊原繁樹, 阿部郁男, 砂原俊之, 久保雅義ら	208	海浜植物を対象とした地球温暖化に伴う海面上昇による影響評価 ○木元峻, 宇野宏司, 柿木哲哉	3	非静水圧波モデルSWASHのリーフ上の波浪変形計算への適用性の検討 ○山本剛士, 安田誠宏, 嶋田岳志	128	横須賀海岸秋谷(大崩浜田)地区における礫養浜の効果と課題 宇多高明, 吉岡 敦, ○佐々木常光, 藤谷匡哲ら
79	湾長の減少による有明海の潮汐増幅率の時空間変化メカニズム ○田井 明	63	防波堤先端形状が津波の流れ場と被覆ブロックの安定性に与える影響の検討 ○久保田博貴, 鈴木高二朗, 池田直太, 鶴田修己ら	209	気象予測モデルを用いた船舶の漂流予測計算精度に関する研究 徳永正吾, ○有川太郎, 黒澤一真, 平石晃士ら	4	2次元・3次元ハイブリッド津波解析手法に関する研究 ○保坂幸一, 松山昌史, 加藤勝秀	129	粗粒材養浜後の浜松篠原海岸の海浜変形の実態 宇多高明, 内藤慎也, 袴田充哉, ○八木裕子	
10:30-12:10	2-R1-2	中谷祐介 志村(京大)	2-R2-2	荒木進歩 原田(京大)	2-R3-2	村上啓介 安田(関西大)	2-R4-2	椋田真也 田島(東大)	2-R5-2	山城 賢 清水(京大)
	80	東京湾奥部における湧昇時連続観測からみた水塊構造に関する考察 ○林 宏樹, C. Naiwen, 比嘉紘士, 鈴木崇之ら	159	SPH法による津波越流時の防波堤背後の流動場とブロック挙動の数値解析 ○三井 順, 久保田真一, 松本 朗	20	JRA-55学習済み深層モデルのFine Tuningによる沿岸波浪予測モデル構築 ○増田 和輝, 金澤 剛	【招待講演】 35	Experimental and Numerical Investigation of Tsunami Behavior Around Two Upright Sea Dikes with Different Heights ○飯村浩太郎, 柴山知也, 高島知行, M. Esteban	130	砂州地形と岸沖漂砂フラックスの関係が砂州の移動・発達特性に及ぼす影響 ○由比政年, 徳永紗彩子, 椋田真也
	81	粒子追跡モデルを用いた相模湾及び駿河湾周辺の物質輸送過程の解析 ○井上孝義, 増永英治, 小碓大地, 張 旭, 内山雄介	160	防波堤を越流する津波の水脈制御に関する数値解析の適用性と移動床水理模型実験による洗掘対策の検証 ○牛木賢司, 福田晃正, 志田芳樹, 佐藤誠幸ら	21	大気の大域および局所変化を考慮した統計的波浪モデルの開発 ○森 信人, Z. Lyu, A. Sabunas, 志村智也, 宮下卓也	36	SPH-DVI結合モデルによる崩落体を引き起こす津波の再現数値実験 ○原知聡, A. N. Balqis, 倉原義之介, 武田将英ら	131	半経験的Cross-shoreモデルの波崎海岸への適用に関する研究 ○加藤孝志, 有働恵子
	82	領域海洋モデルを用いた黒潮・親潮混合水域における水塊分布に関する研究 ○池田 雅, 増永英治, 鈴江洋太, 伊藤幸彦ら	161	ケーソン捨石構造の破壊モードに着目した重力場における模型実験でのモデリング・オブ・モデルズ 松田達也, ○上田竜也, 田村謙太郎, 内藤直人ら	22	Prediction of Significant Wave Height and Investigation of Long-term Trend of Stormy Wave Height based on Long Short-term Memory Neural Network ○J. Li, 田島芳満	37	3D RANSを用いた津波による急凸部の流れと地形変化の再現性に関する検討 ○梶川勇樹, 黒岩正光	132	高波浪直後とその後の回復過程における地形変化の再現計算 ○石川仁憲, 宇多高明, 田村貴久, 小金宏秋ら
	83	アンサンブルカルマンフィルタ海洋データ同化システムの開発と瀬戸内海流動への応用 ○王 鴻鑫, 黒澤賢太, 内山雄介	162	3次元数値波動水槽を用いた浮遊ケーソンの動揺に関する研究 ○高木淳史, 渡部真史, 有川太郎	23	沖波スペクトルに基づく長周期波遡上の予測手法の検討 ○松葉義直, 下園武範	38	2011年東日本大震災津波実測波形を用いた底面境界層特性の検討 ○N. X. Tinh, 田中 仁	133	3次元海浜変形モデルによる極端な海岸侵食の発生・回復過程の再現および回復策の評価 ○野口賢二, 加藤史訓, 小林豪毅, 高木利光ら
84	海上リモートセンシングにおける沿岸域の複雑な光学特性を考慮した合成データ構築法の提案 ○比嘉紘士, 藤田夏菜子, S. I. Salem, 鈴木崇之ら	【論文賞】 163	マウンド透過波による吸い出しの機序・影響範囲及びフィルター材を用いた抑止法の研究 ○工代健太, 佐々真志, 梁 順普, 高田康平	24	低頻度高波浪事象スクリーニングのための簡易高速波浪推算法の外海での適用性 ○堀田大幹, 中條壯大	39	高解像度海洋モデルと海洋地質学の融合による東部瀬戸内海海底地形の長期形成過程の解析 ○乳原 材, 内山雄介, 小碓大地	134	浜松篠原海岸を対象としたXBeachによる海浜変形予測に与える係数最適法の検討 ○鈴木 樹, 大家隆行, 辻尾大樹, 熊谷健蔵ら	
13:10-14:50	2-R1-3	内山雄介 志村(京大)	2-R2-3	西畑剛 五十里(京大)	2-R3-3	森 信人 高川(港空研)	2-R4-3	下園武範 田島(東大)	2-R5-3	有働恵子 清水(京大)
	71	初期配置による漂流物挙動の不確実性に関する研究 ○盛田理子, 渡部真史, 有川太郎	164	海浜堆砂厚および後浜地下水位の影響を考慮した高波による護岸背後土砂の流出現象に関する解析的検討 ○松田達也, 内藤直人, 伊藤志龍, 坪川良太ら	15	日本沿岸のうねりの方向スペクトルの標準形に関する検討 ○藤木 峻, 森 信人, 川口浩二	10	時間変化する波浪・潮位に対するブシネスクモデルによる埠頭越波浸水計算 ○濱野有貴, 平山克也	135	高知海岸流砂系の土砂動態と海岸侵食対策の効果検証 佐藤慎司, ○三宅悠介
	72	漂流物観測による沖縄諸島・奄美群島周辺海域における漂流物の移動特性 ○嶋田陽一	165	発電機能を搭載した津軽海峡における潮流発電装置の評価 ○齋藤翔大, 宮武 誠, 加藤佑典, 蛸子 翼ら	【奨励賞】 16	バイスペクトルとニューラルネットワークを用いた水圧波から表面波への換算法の開発 ○吉野日和吏, 橋本典明, 井手喜彦, 川口浩二ら	11	表面波・内部波共存場における孤立波の数値解 ○柿沼太郎, 山下 啓	136	清水海岸の新型突堤周辺の海浜変形予測 宇多高明, 大石一貴, 藤原健史ら, ○芹沢 真澄
	73	風からの抗力を考慮した非構造格子流木漂流シミュレーションモデルの開発 ○鈴木聖悟, 井手喜彦, 山城 賢, 橋本典明ら	166	発電中の着床式洋上風車の波荷重に対する応答特性 ○加島寛章, 米山治男	17	最低中心気圧と通過台風トラック資料に基づく確率的台風モデルの基礎的検討 ○信岡尚道, 笹生凌太郎	【論文賞】 12	一様流れ中における集中包絡波 渡部靖憲, ○小熊多佳史	137	茅ヶ崎海岸菱沼地区の侵食とその再現計算 宇多高明, 田村貴久, ○小金宏秋, 石川仁憲ら
	74	実地形を対象とした流体場の時空間計算精度と漂流物の計算条件の違いが漂流物の計算精度に与える影響に関する検討 ○千田 優, 福井信気, 森 信人, 安田誠宏	167	水難事故対策のための幕張の浜の突堤付近での水面および流況の把握 犬飼直之, ○勝山大地, 安倍 淳, 木村隆彦ら	18	大阪湾における台風21号Jebiによる高潮および想定最大規模高潮の再現期間の推定 安田誠宏, ○飯塚麻莉, 横山彼社, 金 洙列	13	方向スペクトルの多峰性を考慮した護岸越波浸水計算の精度向上に関する一考察 ○平山克也, 藤木 峻	138	サンゴ礁海岸における砂浜形成促進に関する対策工の現地実験 田方俊輔, ○砂原健汰, 鳥居謙一, 五十嵐竜行ら
75	駿河海岸における令和元年東日本台風時の海岸堤防前面での波と地形変化過程 ○田方俊輔, 泉 典洋	168	離岸流場において安全に活動するための流況の把握 犬飼直之, ○難波悠太	19	極端事象の重畳の度合いを示す新たな指標 ○北野利一	14	サブグリッド気泡-泡沫モデルの開発 渡部靖憲, ○渡邊健太	139	沿岸地形の長期的変化から読み解く流砂系土砂流出量に関する検討 ○渡邊浩平, 東 良慶	
15:00-16:30	企画セッション(2) 海岸の将来ビジョンとその実現に向けた取り組み (1)趣旨説明 (2)話題提供 (3)総合討論 司会進行 加藤史訓		概要: 多様な生物が生息・生育し、独特の自然景観や文化・歴史・風土を形成してきた一方、津波、高潮、波浪等により依然として多くの被害が発生し、海岸侵食が進行している状況に加え、さらなる平均海面水位の上昇や台風の強大化等による沿岸地域への影響が懸念される海岸に対し、2100年を見据えた将来ビジョンとその実現のための取り組みや社会制度、海岸工学委員会の役割について議論する。 事前登録/申込は、海岸工学講演会の登録/申込とは別途で、土木学会本部の行事申込みページからお願いします。			構成: (1)企画セッションの趣旨説明 (2)話題提供(演題は、現時点では全て仮になっています) 熊本県立大学 島谷幸宏特別教授: 持続可能な社会から見た海岸のあるべき姿 水産大学校 須田有輔教授: 砂浜の生態系の観点から見た海岸のあるべき姿 国土交通省水管理・国土保全局海岸室 奥田晃久室長: 海岸行政の最近の動向 (3)総合討論 進行:国土交通省国土技術政策総合研究所海岸研究室 加藤史訓室長 パネラー:話題提供者、高知工科大学 佐藤慎司教授、京都大学防災研究所 森信人教授				

第6会場(予備会場)9:00-14:50 北野(名工大)

第3日目:2021年11月12日(金)

第68回海岸工学講演会スケジュール

第1会場		第2会場		第3会場		第4会場		第5会場		
9:00-10:20	3-R1-1	平山克也 志村(京大)	3-R2-1	作野裕司 荒木(阪大)	3-R3-1	中川康之 有川(中央大)	3-R4-1	越村俊一 北野(名工大)	3-R5-1	五十里洋行 田島(東大)
	157	多孔質体間隙流動モデルへの周期境界条件の導入に関する研究 ○田中恵奈, 重松孝昌, 中條壯大	229	合成開口レーダを用いた海上風推定に適した風向情報 ○大久保諒也, 竹山優子, 池谷 毅, 大澤輝夫	210	トレンチ調査による離岸堤背後海浜の三次元構造の解明 佐藤慎司, ○小塚海奈里	215	Analysis of Tsunami Evacuation Triggers in Indonesia ○K. A. Sujatmiko, Y. Okumura	85	Laboratory Investigation of the Influence of Sediment Compaction on Wave-Induced Pore Pressure Gradient and Sediment Concentration for a Sandbar ○M. Tabasi, M. Yamada, T. Suzuki
	158	気液界面を貫通する円柱周りの流動の界面非追跡解析手法の提案 ○三宅亮人, 重松孝昌	117	高波による護岸擁壁背後法面における被災形態の特徴化 ○辻廣咲希, 越智聖志, 宮武 誠, 佐々真志, 松田達也ら	211	光ファイバによる台風通過時の白川河口干潟の地形変動特性 辻本剛三, ○山野貴司, 鳥井優太, 外村隆臣, 金 洙列ら	216	異なる津波浸水域の重ね合わせ図を事前情報とする避難経路探索ツールの効果 ○宇野喜之, 岡安章夫	86	高頻度高精細観測に基づくカस्प地形の動的変形過程の解明 佐藤慎司, ○長崎由伽子
	214	FBP-BOS法を用いた単一浮遊液滴径傍の密度分布の可視化法 ○小林正法, 猿渡亜由未, 渡部靖憲	118	波浪によるモバイル基礎局所洗掘および対策工効果の実験的検討 片山裕之, ○青木健太, 鶴飼亮行, 三浦成久	212	海底泥のせん断応力を評価する電位測定法に関する基礎的研究 ○高橋 巧, K. Kim, 中下慎也, 日比野忠史	217	高潮災害時の避難行動における認知的不協和に関する研究 ○吉田京香, 安田誠宏, 河野達仁	87	地形変化の連続式に基づく洗掘量と作用時間の相似則の検討 ○池野正明
69	Tsunami Induced by the 2018 Palu Earthquake ○Tung-Cheng Ho	119	モバイル式洋上風力発電設備の基礎地盤における局所洗掘とその防止に関する研究 陳 曉悦, ○榎本容太, 渡部真史, 浜地克也, 石垣 匠ら	213	回転式粘度計を用いた底泥の限界せん断応力の推定 ○中下慎也, K. Kim, 今村悠希, 日比野忠史	218	積雪時のダイクストラ法とDEM型群集モデルによる避難時間の評価について ○高橋胤人, 永家忠司, 宮武誠, 越智聖志	88	堆積性波浪場における波浪非線形性パラメータによる地形変化モデルXBeachの感度分析 ○鈴木崇之, D. T. Cox	
10:30-12:10	3-R1-2	柿木哲哉 志村(京大)	3-R2-2	有川太郎 荒木(阪大)	3-R3-2	安田誠宏 高川(港空研)	3-R4-2	加藤 茂 渡部(中央大)	3-R5-2	加藤史訓 田島(東大)
	219	東日本大震災の事例に基づく津波火災発生に関するロジスティック回帰モデルの構築 ○大江 崇, 富田孝史	45	津波による高流速条件下の浮遊砂濃度に関する実験的研究 ○志方建仁, 藤井直樹, 松山昌史, 加藤勝秀	55	Development of a coupled coastal flood model of surge, wave, precipitation and sewer backflow for urban area ○J. Jo, 金 洙列, 間瀬 肇, 森 信人, 辻本剛三	70	機械学習による津波到達時間予測に関する検討 ○郡司混大, 宮内俊晴, 渡部真史, 有川太郎	89	東部遠州灘海岸の地形変化に及ぼす飛砂の影響 ○宇多高明, 内藤慎也, 袴田充哉, 八木裕子
	220	東日本大震災における犠牲者情報に基づく人的被害予測関数の検討-宮城県石巻市平野部の事例- ○芹川智紀, 門廻 充侍, サッパシアナワット, 今村 文彦	46	津波による浮遊漂流物の防潮堤への衝突力評価に関する一考察 ○織田幸伸, 橋本貴之, 橋本敦史	56	フルスケール実験に基づく越波・越流遷移モデルと高波・高潮浸水シミュレーションへの実装 ○間瀬 肇, 金 洙列, 由比政年, 武田将英, 榎田真也ら	140	深層学習による水線際変動と波浪条件の関連性の検討 ○宮下侑莉華, 菊 雅美, 中村友昭, 水谷法美	90	飛砂を考慮したBGモデルによる片瀬西浜の侵食機構の解明と対策検討 宇多高明, 田村貴久, 小金宏秋ら, ○大谷靖郎
	221	東日本大震災における宮城県での低体温症犠牲者の実態分析 ○鎌田絃一, 門廻充侍, Anawat Suppasri, 今村文彦	47	都市地形を対象とした津波浸水時の陸域の流速場の比較検討 ○福井信気, 森 信人, 千田 優, 安田誠宏	57	高潮発生時の越波・越流による護岸通過流量と浸水水位に関する水理実験 ○千綿 蒔, 織田幸伸, 橋本貴之	141	機械学習による礫浜の構成物の自動分類に関する研究 ○井上雄太, 菊 雅美, 中村友昭, 水谷法美	91	波による漂砂と飛砂を同時に考慮した混合粒径海浜の変化予測モデル ○横田拓也, 小林昭男, 宇多高明, 野志保仁, 芹沢真澄
	222	海面上昇が津波被害額に与える影響評価-産業連関表を用いた推定法- ○藤 皓介, A. SUPPASRI, K. Pakoksungら	48	取水施設に進入する津波の流動場に関する水理模型実験と3次元数値計算 ○川崎浩司, 二村昌樹, 松田 通, 有光 剛	58	越波越流遷移モデルを用いた高潮浸水計算手法の精度検証 ○富永侑歩, 伍井 稔, 加藤憲一, 金 洙列, 間瀬 肇	142	【奨励賞】 Wavelet-based model of grain-size distribution detection applied to UAV images along the Shimizu Coast ○L. Scarpelloni, 田島芳満, 佐藤慎司	92	堆砂垣周辺の平面的な飛砂堆積特性と飛砂量推定 ○片野明良, 林 寛之, 千田奈津子, 加田圭太郎
223	携帯電話の位置情報を用いた沿岸域の環境価値に関する来場者数の推定方法 岡田知也, ○三戸勇吾	49	防護施設の脆弱性の違いによる背後地域の津波浸水確率への影響 有川太郎, ○宮内俊晴, 北野利一, 福谷 陽, 渡部真史	59	【論文賞】 2019年台風15号による横浜港での波浪外力 ○田村 仁, 川口浩二, 加島寛章	143	Investigation of various factors of extremely high turbidity along the coast of Matarbari, Bangladesh ○D. B. Chatura, 田島芳満, 佐貴 宏	93	北陸・東北地方の日本海沿岸部における飛来塩分の現地観測と環境作用の影響 ○中村文則, C. Otgonbileg, 増田 健, 神田佳一ら	
13:10-14:50	3-R1-3	桑江朝比呂 清水(京大)	3-R2-3	高川智博 荒木(阪大)	3-R3-3	吉野 純 山城(九大)	3-R4-3	太田隆夫 有川(中央大)	3-R5-3	鈴木崇之 田島(東大)
	186	東北地方太平洋沖地震津波による海岸林の被災要因に関する統計的研究 ○林 隼佑, 下園武範	40	確率論的津波ハザード評価手法(coRaL法)の構築とそれによる津波浸水評価 ○福谷 陽, 北野利一, 安田誠宏, 有川太郎, 山中亮一	25	清水港における高潮高波の減災対策について 山田貴裕, 大竹剛史, ○大崎祐也, 堀池昌生, 三崎隆央ら	224	オープン衛星画像と漁船ビッグデータによる浅羽海岸の海岸地形モニタリング 橋口喬太, 岡田拓巳, ○武若 聡	94	沖繩名護市の東江海岸の海浜変形の再現計算 宇多高明, 古波健威, 永田満, ○五十嵐竜行
	187	サンゴ・海草・マングローブ複合生態系の気候変動緩和機能とサンゴの役割 ○相馬明郎, 戸田慎治, 渋谷 尚, 茂木博匡, 桑江朝比呂	41	確率津波モデルを用いた南海トラフ巨大地震による津波高の不確実性評価 ○宮下卓也, 倉田一輝, 安田誠宏, 森信人, 志村智也	26	可能最大級台風を対象とした名古屋港周辺の3次元高潮漂流物解析 ○二村昌樹, 川崎浩司, 村上智一, 下川信也	225	ガウシアンフィルタによる畳み込みニューラルネットワークによる堆積物分類モデルの高精度化 ○佐藤大作, 藤田寛人	95	沼川第二放水路の函体内堆砂の軽減に関する移動床模型実験 宇多高明, 五十嵐竜行, ○居波智也, 櫻田哲生
	188	マングローブを用いた津波低減効果の数値モデリング手法に関する検討 ○田所彩花, A. Prasetyo, 村田 慎, 渡部真史, 有川太郎	42	Comprehensive Probabilistic Tsunami Hazard Assessment in the Makran Subduction Zone ○P. Salah, J. Sasaki, M. Soltanpour	27	台風の移動速度が外洋に面した港湾での最大潮位偏差に与える影響について ○岩本匠夢, 高川智博, 藤木 峻	226	自己相関粒度分布測定法の精度に及ぼす砂浜特性の影響 ○中條壯大, 三宅一成, 森信人, 辻本剛三, 安田誠宏ら	96	三保松原砂嘴先端部での沖向き流出土砂量と沿岸漂砂量の相対比較 宇多高明, 大石一貴, 藤原健史, 河原崎 武, ○三波俊郎
	189	中空ブロック型人工リーフでのサンゴ分布特性と物理環境要因の関係に関する考察 安田誠宏, ○尾崎悠里, 中西 敬, 山中亮一, 松下紘資ら	43	断層モデルパラメータに対する津波高の感度測定:2016年福島県沖の地震を基準としたケーススタディ ○林 豊	28	高潮の河川遡上を考慮した波浪・高潮結合モデルの開発 ○豊田将也, 森 信人, 金 洙列, 遊谷谷子	227	光学衛星画像からの汀線抽出における画像処理方法の適用性評価 ○渡邊国広, 加藤史訓, 松崎和敏, 土屋美恵, 佐野滝雄ら	97	河口デルタ地形の初期形成機構に関する基礎的研究 辻本剛三, ○西原琢斗, 外村隆臣, 金 洙列, 山口龍太
190	RGB画像を用いた西表島相良川河口域マングローブ林の過去40年間の分布変化の解析と海面上昇による影響 ○中村 航, 中村由行, 藤本 潔, 鈴木崇之, 比嘉紘士	44	既往津波の再現性指標に関する検討 ○木場正信, 加藤勝秀, 松山昌史	29	位相解像型波浪モデルを用いた強風時の風波発達モデルの開発 ○佐藤篤子, 森 信人, 志村智也, 宮下卓也	228	Development of a shoreline detection method using artificial neural network based on satellite SAR imagery ○L. Wu, Y. Tajima, Y. Miyazoe, K. Watanabe	98	UAVを用いた河口地形変化把握のための水深推定手法の構築 ○橋本佳奈, 下園武範, 松葉義直, 岡田拓巳	
15:00-16:40	3-R1-4	川崎浩司 清水(京大)	3-R2-4	嶋原良典 荒木(阪大)	3-R3-4	北野利一 山城(九大)	3-R4-4	木原直人 有川(中央大)	3-R5-4	田島芳満 田島(東大)
	169	漁港区域内の海岸保全施設に対するうねり性波浪による被災と設計波への影響 ○岩瀬浩之, 加藤広之, 鈴木勝之, 井上真仁	64	津波堆積物の土砂供給源を考慮した古津波波源推定に関する研究 ○榎谷亮太, 山下 啓, S. Anawat, 今村文彦	30	台風の最悪経路探索に関するベイズ最適化を用いた新たな手法の提案 ○井手喜彦, 山城 賢, 橋本典明, 児玉充由	50	海底地すべりと活断層による津波の重畳評価手法の提案 ○金戸俊道, 木村達人, 渡部靖憲	99	High-angle-wave instabilityによる湖岸砂州の発達 宇多高明, ○宮原志帆, 芹沢真澄
	170	可動式防波堤の台風来襲時における被害軽減効果の検討 ○原田弥子, 渡部真史, 松本幸久, 森下和帆, 大西将之ら	65	伊能図に見られる津波災害地名の伝承性と被災リスクについての検証 ○宇野宏司, 吉永 朗	31	統計的波浪モデルを用いた1ヶ月先平均波高アンサンブル予測の可能性について ○遊谷谷子, 森 信人	51	海底地すべりによる津波の生成に関する実験的研究 ○藤井直樹, 松山昌史, 加藤勝秀	100	茨城県北部大津漁港~高戸鼻間で進む広域海浜変形 宇多高明, ○小嶋崇央, 住谷勉夫, 大木康弘, 三波俊郎
	171	溶融スラグを用いた干潟造成に関する基礎的検討 ○行富 初, 仁木将人, 石川智士, 津田颯太, 殿岡 智ら	66	宮崎県南部から大隅半島および種子島沿岸における地震津波の検討 ○長山昭夫, 萩野 陸	32	リアルタイム高潮予測精度向上を目的とした機械学習による台風予測時のWRF計算条件選定手法の開発 ○白井知輝, 渡部真史, 有川太郎	52	地すべり津波を対象とした平面水槽による水理模型実験 ○高島知行, D. H. Chenxi, V. J. J. Panilio, 稲垣直人ら	101	Supermoon Drives Beach Morphological Changes in the Swash Zone ○伴野雅之, 栗山善昭
	126	海陸風に伴う波浪変動がジャワ島北西部沿岸域の底質移動に及ぼす影響 ○小裕大地, 田村 仁, A. B. Widagdo, D. C. Istiyantoら	67	火山噴火災害時の航路啓開作業量評価のための海域降下軽石群の漂流解析 ○浅野敏之, 長山昭夫	33	全球波浪予報値とニューラルネットワークを用いた1週間波浪予測モデル GWM to ANN の適用性 ○T. H. A. Tom, 間瀬 肇, 川中龍児, 水谷英朗ら	53	地滑り津波と海溝型地震津波に対する避難計画の検討 P. HUANG, ○永井香織, 村田 慎, 渡部真史, 有川太郎	102	自由噴流と沿岸流の干渉作用が漂砂移動に及ぼす影響~発電所放水流を用いた検討~ ○吉井 匠, 池野正明, 杉山陽一, 橋詰正広
230	平成30年台風21号における船舶漂流に関する一考察 ○佐々木達生, 西田渉, 本橋英樹	68	大規模津波災害後の航路啓開作業船量の推計手法の開発 ○宮川晃希, 富田孝史	34	長短期記憶ニューラルネットワークLSTMを用いた波高の時系列予測に関する研究 ○住谷 渚, 安田誠宏, 森 信人, 志村智也	54	2DH3DHybrid手法による海底地すべり津波挙動の基礎的検討 ○浦上佳太, 米山 望	103	セットバック型に改良された沼川第二放水路の現地放水実験 宇多高明, 星上幸良, 五十嵐竜行, ○野志 保仁	
16:50-17:10	閉会式(嶋原良典), 北野幹事長 北野(名工大)									

第6会場(予備会場)9:00-16:40 北野(名工大)